

**レイモンド東矢倉保育園 第三者評価調査報告書**  
【共通評価基準】

**I 福祉サービスの基本方針と組織**

**I-1 理念・基本方針**

I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
1	① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 理念、基本方針が文書(事業計画等の法人(保育所)内の文書や広報誌、パンフレット、ホームページ等)に記載されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 理念は、法人(保育所)が実施する保育の内容や特性を踏まえた法人(保育所)の使命や目指す方向、考え方を読み取ることができる。
	社会福祉法人樟樫会の明確な理念、ビジョンがあり、基本方針が打ち出されています。保護者には重要事項説明会にて園の方針を重要事項説明書、園のしおりにて説明しています。その場での質疑応答に応じてはありますが、理念を分かり易く説明するにはさらなる工夫が必要です。職員に向けては、職員会議の場を活用して理念などを自分事と落とし込み日々の実践につなげることができるように心がけています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 基本方針は、法人の理念との整合性が確保されているとともに、職員の行動規範となるよう具体的な内容となっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 理念や基本方針は、会議や研修会での説明、会議での協議等をもって、職員への周知が図られている。
			<input type="checkbox"/>	オ 理念や基本方針は、わかりやすく説明した資料を作成するなどの工夫がなされ、保護者等への周知が図られている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 理念や基本方針の周知状況を確認し、継続的な取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 理念や基本方針を保護者会等で資料をもとに説明している。(保育所)

**I-2 経営状況の把握**

I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
2	① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 社会福祉事業全体の動向について、具体的に把握し分析している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 地域の各種福祉計画の策定動向と内容を把握し分析している。
	前年度の収支決算を全職員に共有し、園の運営状況を管理職だけが把握するのではなく、全職員が自分ごととして認識されています。経営全体の状況は毎月の施設長会議とそれに続くエリア会議で共有しています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どもの数・利用者(子ども・保護者)像等、保育のニーズ、潜在的利用者に関するデータを収集するなど、法人(保育所)が位置する地域での特徴・変化等の経営環境や課題を把握し分析している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 定期的に保育のコスト分析や保育所利用者の推移、利用率等の分析を行っている。
3	② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 経営環境や保育の内容、組織体制や設備の整備、職員体制、人材育成、財務状況等の現状分析にもとづき、具体的な課題や問題点を明らかにしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 経営状況や改善すべき課題について、役員(理事・監事等)間での共有がなされている。
	2022年度180万の赤字決算を共有して2023年度は残業の精査や申請の見える化、書類時間の確保を行い、2023年度約600万の黒字決算を実現しました。2024年度は業務改善にむけてプロジェクトを発足し、更なる職場環境の向上を目指しています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 経営状況や改善すべき課題について、職員に周知している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 経営課題の解決・改善に向けて具体的な取組が進められている。

**I-3 事業計画の策定**

I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
4	① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	c	<input type="checkbox"/>	ア 中・長期計画において、理念や基本方針の実現に向けた目標(ビジョン)を明確にしている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 中・長期計画は、経営課題や問題点の解決・改善に向けた具体的な内容になっている。
	本部の長期的ビジョンは確定し全施設はフォローしていますが中・長期計画までは作成していません。		<input type="checkbox"/>	ウ 中・長期計画は、数値目標や具体的な成果等を設定することなどにより、実施状況の評価を行える内容となっている。
			<input type="checkbox"/>	エ 中・長期計画は必要に応じて見直しを行っている。
5	② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	c	<input type="checkbox"/>	ア 単年度の計画には、中・長期計画の内容を反映した単年度における事業内容が具体的に示されている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 単年度の事業計画は、実行可能な具体的な内容となっている。
	本部の長期的ビジョンは確定し全施設はフォローしていますが、当園では前年度計画の結果を基にして、本年度事業計画を策定していて、職員や保護者に周知しています。		<input type="checkbox"/>	ウ 単年度の事業計画は、単なる「行事計画」になっていない。
			<input type="checkbox"/>	エ 単年度の事業計画は、数値目標や具体的な成果等を設定することなどにより、実施状況の評価を行える内容となっている。
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
6	① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが行われ、職員が理解している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 事業計画が、職員等の参画や意見の集約・反映のもとで策定されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 計画期間中において、事業計画の実施状況が、あらかじめ定められた時期、手順にもとづいて把握されている。
	当園では何事においても、みんなで話し合い合意をもって決める風土があります。諸課題の洗い出しをしっかりと行い、事業計画の中の施設目標、保育面、運営面、人事面の目標を職員間で協議して決めています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 事業計画が、あらかじめ定められた時期、手順にもとづいて評価されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 評価の結果にもとづいて事業計画の見直しを行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 事業計画が、職員に周知(会議や研修会における説明等)されており、理解を促すための取組を行っている。
7	② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 事業計画の主な内容が、保護者等に周知(配布、掲示、説明等)されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 事業計画の主な内容を保護者会等で説明している。
	事業計画は5月の園だよりで施設目標を記載しています。また、園の玄関前に施設の信条を掲示しています。ただ、事業計画を分かり易く説明した資料作成までには至っていません。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 事業計画の主な内容を分かりやすく説明した資料を作成するなどの方法によって、保護者等がより理解しやすい工夫を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 事業計画については、保護者等の参加を促す観点から周知、説明の工夫を行っている。

**レイモンド東矢倉保育園 第三者評価調査報告書**  
【共通評価基準】

**I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組**

I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		第三者評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
8	① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	組織的にPDCAサイクルにもとづく保育の質の向上に関する取組を実施している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	保育の内容について組織的に評価(C:Check)を行う体制が整備されている。
毎年度、複数人の評議委員をたて「保育環境評価スケール」を実施しています。職員は「目標カード」を作成してPDCAサイクルに基づく年数回の園長面談を通して目標達成に向けて取り組んでいます。			<input checked="" type="checkbox"/>	定められた評価基準にもとづいて、年に1回以上自己評価を行うとともに、第三者評価等を定期的に受審している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	評価結果を分析・検討する場が、組織として位置づけられ実行されている。
9	② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	評価結果を分析した結果やそれにもとづく課題が文書化されている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	職員間で課題の共有化が図られている。
保育環境評価スケールの評価結果を皆で共有し、議論の中から改善策を見つけ出し、改善の後にHPで一般に公表しています。			<input checked="" type="checkbox"/>	評価結果から明確になった課題について、職員の参画のもとで改善策や改善計画を策定する仕組みがある。
			<input checked="" type="checkbox"/>	評価結果にもとづく改善の取組を計画的に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	改善策や改善の実施状況の評価を実施するとともに、必要に応じて改善計画の見直しを行っている。

**II 組織の運営管理**

**II-1 管理者の責任とリーダーシップ**

II-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		第三者評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
10	① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	施設長は、自らの保育所の経営・管理に関する方針と取組を明確にしている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	施設長は、自らの役割と責任について、保育所内の広報誌等に掲載し表明している。
施設長は常に率先して行動し、物事を決めるときは独断ではなくみんなに諮り決めていきます。最近では、南海トラフ注意報の時にも職員、保護者に対し迅速に対応できました。			<input checked="" type="checkbox"/>	施設長は、自らの役割と責任を含む職務分掌等について、文書化するとともに、会議や研修において表明し周知が図られている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	平常時のみならず、有事(災害、事故等)における施設長の役割と責任について、不在時の権限委任等を含め明確化されている。
11	② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	施設長は、遵守すべき法令等を十分に理解しており、利害関係者(取引事業者、行政関係者等)との適正な関係を保持している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	施設長は、法令遵守の観点での経営に関する研修や勉強会に参加している。
施設長は、2年間にわたり法人内のマネジメント研修を受け、経営から法令遵守、人材育成など多岐にわたり学ぶ機会を得ています。			<input checked="" type="checkbox"/>	施設長は、環境への配慮等も含む幅広い分野について遵守すべき法令等を把握し、取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	施設長は、職員に対して遵守すべき法令等を周知し、また遵守するための具体的な取組を行っている。
II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
12	① 保育の質の向上に意欲をもちその取組に指導力を発揮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	施設長は、保育の質の現状について定期的、継続的に評価・分析を行っている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	施設長は、保育の質に関する課題を把握し、改善のための具体的な取組を明示して指導力を発揮している。
SIPS(ソーシャルインクルージョンパートナーズ)以外の法人施設数か所を見学して知見を高め、自園の保育の質向上に活かしています。保育環境やドキュメントの掲示等職員も参画し実地に活かしています。			<input checked="" type="checkbox"/>	施設長は、保育の質の向上について組織内に具体的な体制を構築し、自らもその活動に積極的に参画している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	施設長は、保育の質の向上について、職員の意見を反映するための具体的な取組を行っている。
	<input checked="" type="checkbox"/>	施設長は、保育の質の向上について、職員の教育・研修の充実を図っている。		
13	② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	施設長は、経営の改善や業務の実効性の向上に向けて、人事、労務、財務等を踏まえ分析を行っている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	施設長は、組織の理念や基本方針の実現に向けて、人員配置、職員の働きやすい環境整備等、具体的に取組んでいる。
新ビジョンの浸透研修を実施し、皆の強みを活かした組織作りに努めています。経営状況の継続的な安定を求めて市役所に出向き子ども園化のシミュレーションを行い、中長期的にどちらが経営の安定を図れるのか本部とも連携して取り組んでいます。			<input checked="" type="checkbox"/>	施設長は、経営の改善や業務の実効性の向上に向けて、組織内に同様の意識を形成するための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	施設長は、経営の改善や業務の実効性を高めるために組織内に具体的な体制を構築し、自らもその活動に積極的に参画している。

**II-2 福祉人材の確保・育成**

II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		第三者評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
14	① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	必要な福祉人材や人員体制に関する基本的な考え方や、福祉人材の確保と育成に関する方針が確立している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	保育の提供に関わる専門職の配置、活用等、必要な福祉人材や人員体制について具体的な計画がある。
本部人事部と人材確保は進めていますが、人材の育成は計画的には進みません。現場での日常の業務への対応に追われて若手の育成はOJTが基本となりますが研修に頼らざるを得ません。本年度も目標離職率を達成出来ませんでした。			<input type="checkbox"/>	計画にもとづいた人材の確保や育成が実施されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	法人(保育所)として、効果的な福祉人材確保(採用活動等)を実施している。
15	② 総合的な人事管理が行われている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	法人(保育所)の理念・基本方針にもとづき「期待する職員像等」を明確にしている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	人事基準(採用、配置、異動、昇進・昇格等に関する基準)が明確に定められ、職員等に周知されている。
人事管理は現場に委ねるのではなく本部人事部により徹底した集中・一元管理が行われています。勤怠管理はもちろんのこと、採用、配置、異動、昇進、昇格等に関する明確な基準のもと、適正な運営がなされています。キャリアアップについても、リーダー層対象の研修を実施して、将来こうなりたいという着地点を共有する取り組みを8月に実施しました。「まなびサポート制度」や「マネージャーチャレンジ試験」が制度としてあります。			<input checked="" type="checkbox"/>	一定の人事基準にもとづき、職員の専門性や職務遂行能力、職務に関する成果や貢献度等を評価している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	職員処遇の水準について、処遇改善の必要性等を評価・分析するための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	把握した職員の意向・意見や評価・分析等にもとづき、改善策を検討・実施している。
	<input checked="" type="checkbox"/>	職員が、自ら将来の姿を描くことができるような総合的な仕組みづくりができています。		

**レイモンド東矢倉保育園 第三者評価調査報告書**  
【共通評価基準】

II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
16	① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 職員の就業状況や意向の把握等にもとづく労務管理に関する責任体制を明確にしている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 職員の有給休暇の取得状況や時間外労働のデータを定期的に確認するなど、職員の就業状況を把握している。
有給休暇は年5日以上取得する決まりとなっており、期日が近づくと警告アラームが鳴る仕組みです。全員が取得できるように声掛けし、シフト作成して完全取得をしています。園の健康状況を年4回診断する「エンゲージメントサーベイ」を実施して結果を周知しています。職員が本部と直接連絡できるホットラインもあります。また、施設長以下パート職員までがUAゼンセン檸檬会ユニオンの組合員であり、こちらもスマホを活用した「TUNAGU」でいつでも連絡がとれる仕組みとなっています。業務改善プロジェクトチームを発足させたので今後はワークライフバランスを意識した仕事の進め方を重視したいと考えています。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 職員の心身の健康と安全の確保に努め、その内容を職員に周知している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 定期的な職員との個別面談の機会を設ける、職員の悩み相談窓口を組織内に設置するなど、職員が相談しやすいような組織内の工夫をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員の希望の聴取等をもとに、総合的な福利厚生を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ ワーク・ライフ・バランスに配慮した取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 改善策については、福祉人材や人管理体制に関する具体的な計画に反映し実行している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク 福祉人材の確保、定着の観点から、組織の魅力を高める取組や働きやすい職場づくりに関する取組を行っている。
II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
17	① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 組織として「期待する職員像」を明確にし、職員一人ひとりの目標管理のための仕組みが構築されている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 個別面接を行う等保育所の目標や方針を徹底し、コミュニケーションのもとで職員一人ひとりの目標を設定されている。
「個人目標カード」をもとに、個人面談を、目標設定時、中間、振り返り、評価のフィードバック時、と実施しています。個人の課題と次への目標を明確にします。キャリアアップについても聞き取りを行い、職員個人の将来像についても共有しています。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 職員一人ひとりの目標の設定は、目標項目、目標水準、目標期限が明確にされた適切なものとなっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 職員一人ひとりが設定した目標について、中間面接を行うなど、適切に進捗状況の確認が行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員一人ひとりが設定した目標について、年度当初・年度末(期末)面接を行うなど、目標達成度の確認を行っている。
18	② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育所が目指す保育を実施するために、基本方針や計画の中に、「期待する職員像」を明示している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 現在実施している保育の内容や目標を踏まえて、基本方針や計画の中に、保育所が職員に必要なとされる専門技術や専門資格を明示している。
本部主催の階層別研修があります。それに加えて本人が希望するもの、園として期待するものを選び、研修スケジュールを組み立てています。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 策定された教育・研修計画にもとづき、教育・研修が実施されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 定期的に計画の評価と見直しを行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 定期的に研修内容やカリキュラムの評価と見直しを行っている。
19	③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 個別の職員の知識、技術水準、専門資格の取得状況等を把握している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 新任職員をはじめ職員の経験や習熟度に配慮した個別的なOJTが適切に行われている。
上記の通り、年間の研修計画を作成し、職員皆が自己研鑽に恵まれた職場環境を目指しています。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 階層別研修、職種別研修、テーマ別研修等の機会を確保し、職員の職務や必要とする知識・技術水準に応じた教育・研修を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 外部研修に関する情報提供を適切に行うとともに、参加を勧奨している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員一人ひとりが、教育・研修の場に参加できるよう配慮している。
II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
20	① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成に関する基本姿勢を明文化している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成についてのマニュアルが整備されている。
8月末から2名の実習生の受け入れをいたしました1名は7/29～8/9まで、もう1名は8/26～9/6日まででありました。後者は丁度「夏祭り」が入っていて、プランナリウム作成のクラスの子どもの取組を観ることが出来て喜んでくれました。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 専門職種の特性に配慮したプログラムを用意している。
			<input type="checkbox"/>	エ 指導者に対する研修を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 実習生については、学校側と、実習内容について連携してプログラムを整備するとともに、実習期間中においても継続的な連携を維持していくための工夫を行っている。

**II-3 運営の透明性の確保**

II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
21	① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア ホームページ等の活用により、法人、保育所の理念や基本方針、保育の内容、事業計画、事業報告、予算、決算情報が適切に公開されている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育所における地域の福祉向上のための取組の実施状況、第三者評価の受審、苦情・相談の体制や内容について公表している。
保育環境評価スケールの評価結果を皆で共有し、議論の中から改善策を見つけ出し、Facebookで毎年度、公開しています。苦情の内容も毎年度、情報を公開しています。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 第三者評価の受審結果、苦情・相談の体制や内容にもとづく改善・対応の状況について公表している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 法人(保育所)の理念、基本方針やビジョン等について、社会・地域に対して明示・説明し、法人(保育所)の存在意義や役割を明確にするように努めている。
			<input type="checkbox"/>	オ 地域へ向けて、理念や基本方針、事業所で行っている活動等を説明した印刷物や広報誌等を配布している。
22	② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育所における事務、経理、取引等に関するルールが明確にされ、職員等に周知している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育所における事務、経理、取引等に関する職務分掌と権限・責任が明確にされ、職員等に周知している。
内部監査(チェックアップサークル)を実施済みです。監査指示は法人本部のサポート体制を受けて実施しています。コロナの影響でここ2年間は書類監査が続いていました。また本年は初めて第三者評価を受診します。			<input type="checkbox"/>	ウ 保育所における事務、経理、取引等について、必要に応じて外部の専門家に相談し、助言を得ている。
			<input type="checkbox"/>	エ 保育所における事務、経理、取引等について内部監査を実施するなど、定期的に確認されている。



**レイモンド東矢倉保育園 第三者評価調査報告書**  
【共通評価基準】

**II-4 地域との交流、地域貢献**

II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
23	① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 地域との関わり方について基本的な考え方を文書化している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 活用できる社会資源や地域の情報を収集し、掲示板の利用等で保護者に提供している。
	地域に愛される場づくりとして、地域の方との交流をもつ機会を大切にしています。今年度は近所の公民館での近所の方々とのふれあいの機会を持ちました。8月末の夏まつりにはご招待した十数名の地域の方の参加を見ています、9月12日には「敬老の集い」を実施して9名の方が子ども達との交流を楽しんで頂きました。地域の資源の活用や情報収集までには至っていませんので、一步一步の前進を期待します。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どもの個別状況に配慮しつつ地域の行事や活動に参加する際、職員やボランティアが支援を行う体制が整っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 保育所や子どもへの理解を得るために、地域の人々と子どもとの交流の機会を定期的に設けるなどの取組を行っている。
			<input type="checkbox"/>	オ 個々の子ども・保護者のニーズに応じて、地域における社会資源を利用するよう推奨している。
			<input type="checkbox"/>	ア ボランティア受入れに関する基本姿勢を明文化している。
24	② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	c	<input type="checkbox"/>	イ 地域の学校教育等への協力について基本姿勢を明文化している。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	ウ ボランティア受入れについて、登録手続、ボランティアの配置、事前説明等に関する項目が記載されたマニュアルを整備している
	ボランティアの受け入れは実施していますが、明文化はできていません。今年度は未就園児を対象とした子育て支援「おいでおいでそぼう」で、ボランティアの学生が主任と一緒に参加してくれています。今秋には中学校生徒の職場体験を受け入れる事となりました。当園としてのボランティア受け入れ体制の明文化を至急して欲しい。		<input type="checkbox"/>	エ ボランティアに対して子どもとの交流を図る視点等で必要な研修、支援を行っている。
			<input type="checkbox"/>	オ 学校教育への協力を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
25	① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。		<input type="checkbox"/>	ア 当該地域の関係機関・団体について、個々の子ども・保護者の状況に対応できる社会資源を明示したリストや資料を作成している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 職員会議で説明するなど、職員間で情報の共有が図られている。
	家庭児童相談室、児童発達支援センターと連携をとり解決に向けて、取り組みを行っていますが、要保護児童対策地域協議会への参画までには至っていません。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 関係機関・団体と定期的な連絡会等を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 地域の関係機関・団体の共通の問題に対して、解決に向けて協働して具体的な取組を行っている。
			<input type="checkbox"/>	オ 地域に適切な関係機関・団体がない場合には、子ども・保護者のアフターケア等を含め、地域でのネットワーク化に取り組んでいる。
			<input type="checkbox"/>	カ 家庭での虐待等権利侵害が疑われる子どもへの対応について、要保護児童対策地域協議会への参画、児童相談所など関係機関との連携が図られている。(保育所)
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
26	① 保育所が有する機能を地域に還元している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育所のスペースを活用して地域の保護者や子ども等との交流を意図した取組を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 保育所の専門性や特性を活かし、地域の保護者や子ども等の生活に役立つ講演会や研修会等を開催して、地域へ参加を呼びかけている。
	園の見学の際に、入所のご縁がなくとも、子育て支援の機能がありますので、いつでもお電話ください、とお声かけは皆様に行っています。ただ、保育所(法人)が実施する事業や運営委員会の開催、関係機関・団体との連携、地域の各種会合への参加までには至っていません。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保育所の専門性や特性を活かした相談支援事業、子育て支援サークルへの支援等、地域ニーズに応じ地域の保護者や子ども等が自由に参加できる多様な支援活動を行っている。
			<input type="checkbox"/>	エ 災害時の地域における役割等について確認がなされている。
			<input type="checkbox"/>	オ 多様な機関等と連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに貢献している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育所の機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。
27	② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	イ 民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	ウ 地域住民に対する相談事業を実施するなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。
	SDGsをきっかけにしてご縁のできた地域のお豆腐屋さんと連携して「夏まつり」にイベント参加してもらう予定でしたが台風対応で実現できなくなりました。9月12日には「敬老の日の集い」で、地域の高齢者9名が参加され、各クラスの子ども達と楽しい交流が出来ました。交流して頂け地域の方をしょなど、地域コミュニティの活性化を図っています。保育所(法人)が有する福祉サービスの提供に関するノウハウや専門的な情報を、地域に還元する取り組みを積極的に行うまでには至っていません。		<input type="checkbox"/>	エ 関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 把握した福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない地域貢献に関わる事業・活動を実施している。
			<input type="checkbox"/>	カ 把握した福祉ニーズにもとづいた具体的な事業・活動を、計画等で明示している。

**レイモンド東矢倉保育園 第三者評価調査報告書**  
【共通評価基準】

**Ⅲ 適切な福祉サービスの実施**

**Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス**

Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
28	① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 理念や基本方針、子どもを尊重した保育の実施について明示し、職員が理解実践するための取組を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 子どもを尊重した保育の提供に関する「倫理綱領」や規程等を策定し、職員が理解実践するための取組を行っている。
	子どもの主体性を大切に保育を進める中で、子どもの人権、文化の違い、互いに尊重する心について職員一人ひとりが振り返る機会を設けています。外国籍の子ども等とも分け隔てなく一緒に遊び楽しむ配慮も行っていきます。幼児クラスでは、サークルタイムで自分の思いを伝えたり、他の子どもの思いを理解したりを繰り返なかで、お互いの思いを尊重する心を育みます。ジェンダーについては、看護師が中心となり保育指導を行っています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どもを尊重した保育に関する基本姿勢が、保育の標準的な実施方法等に反映されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 子どもの尊重や基本的人権への配慮について、組織で勉強会・研修を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 子どもの尊重や基本的人権への配慮について、定期的に状況の把握・評価等を行い、必要な対応を図っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 子どもが互いを尊重する心を育てるための具体的な取組を行っている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 性差への先入観による固定的な対応をしないように配慮している。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク 子どもの人権、文化の違い、互いに尊重する心について、その方針等を保護者に示すとともに、保護者も理解を図る取組を行っている。(保育所)
29	② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育が行われている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 子どものプライバシー保護について、規程・マニュアル等が整備され、職員の理解が図られている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 子どもの虐待防止等の権利擁護について、規程・マニュアル等が整備され、職員の理解が図られている。
	性に関するガイドラインが法人本部から示され、よりプライバシーに配慮した保育が実施されています。気になる子どもが落ち着いて過ごせる居場所（くつろぎのコーナー）の工夫や、どの部屋でもリラックスできるくつろぎ空間を設置しています。子どもの写真撮影時には各世帯の個人情報取り扱い同意書の内容に応じて対応しています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どものプライバシー保護と虐待防止に関する知識、社会福祉事業に携わる者としての姿勢・責務、利用者のプライバシー保護や権利擁護に関する規程・マニュアル等について、職員に研修を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 一人ひとりの子どもにとって、生活の場にふさわしい快適な環境を提供し、子どものプライバシーを守るよう設備等の工夫を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 子ども・保護者にプライバシー保護と権利擁護に関する取組を周知している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 規程・マニュアル等にもとづいた保育が実施されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 不適切な事象が発生した場合の対応方法等が明示されている。
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
30	① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 理念や基本方針、保育の内容や保育所の特性等を紹介した資料を、公共施設等の多くの人が入手できる場所に置いている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育所を紹介する資料は、言葉遣いや写真・図・絵の使用等で誰にでもわかるような内容にしている。
	当園の強み(子どもの主体性を大切に保育)と同時に弱み(園庭が狭く交通量の多い立地)もアナウンスして、園決定後のミスマッチがないように配慮しています。園見学は園長、主任が1対1で対応して、利用希望者の質問に丁寧に応えています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保育所の利用希望者については、個別に丁寧な説明を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 見学等の希望に対応している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 利用希望者に対する情報提供について、適宜見直しを実施している。
31	② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育の開始及び保育内容の変更時の説明と同意にあたっては、保護者等の意向に配慮している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育の開始・変更時には、保護者等がわかりやすいように工夫した資料を用いて説明している。
	重要事項説明会において説明を実施。全保護者が視聴できるように、リアル参加のほかにZOOMでの参加も可能です。また、平日の夕方にも参加できる3つの選択肢から選んでもらっての実施としています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 説明にあたっては、保護者等が理解しやすい工夫や配慮を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 保育の開始・変更時には、保護者等の同意を得たうえでその内容を書面で残している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 特に配慮が必要な保護者への説明についてルール化され、適正な説明、運用が図られている。
32	③ 保育所等の変更や家庭への移行等にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育所等の変更にあたり、保育の継続性に配慮した手順と引継ぎ文書を定めている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育所の利用が終了した後も、保育所として子どもや保護者等が相談できるように担当者や窓口を設置している。
	必要に応じて引き継ぎ書を作成、内科検診等保険の記録は転園先へ持参しても、その後も相談には対応しています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保育所の利用が終了した時に、子どもや保護者等に対し、その後の相談方法や担当者について説明を行い、その内容を記載した文書を渡している。
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
33	① 子どもの満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 日々の保育のなかで、子どもの満足度を把握するよう努めている。(保育所)
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保護者に対し、利用者満足に関する調査が定期的に行われている。(保育所)
	行事毎に参加者のアンケートを実施し、意見や感想を次の行事につなげるようにしています。夏まつりでは「タコライス」が美味しかったとの多くの声がありました。給食で子ども達に人気のメニューです、同じものを大人にも味わってもらえました。年度末に利用者アンケートを実施して、園のサービス、職員、設備などについて忌憚のない意見や感想を頂いています。保護者会が無い分、保護者との関係強化に向けた更なる取り組みを期待します。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保護者への個別の相談面接や聴取、保護者懇談会が、利用者満足度を把握する目的で定期的に行われている。(保育所)
			<input type="checkbox"/>	エ 職員等が、利用者満足度を把握する目的で、保護者会等にも出席している。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 利用者満足に関する調査の担当者等の設置や、把握した結果を分析・検討するために、検討会議の設置等が行われている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 分析・検討の結果にもとづいて具体的な改善を行っている。(保育所)

**レイモンド東矢倉保育園 第三者評価調査報告書**  
【共通評価基準】

Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		第三者評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
34	① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 苦情解決の体制(苦情解決責任者の設置、苦情受付担当者の設置、第三者委員の設置)が整備されている。
判断した理由・特記事項等 法人本部において苦情解決に向けた体制は確立しています。苦情解決の仕組みづくりを掲示と園のしおりに載せて、重要事項説明会にて配布しています。ただ、苦情記入カードの配布やアンケート(匿名)を実施して、苦情を申し出やすくする工夫までには至っていません。			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 苦情解決の仕組みをわかりやすく説明した掲示物が掲示され、資料を保護者等に配布し説明している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 苦情記入カードの配布やアンケート(匿名)を実施するなど、保護者等が苦情を申し出しやすい工夫を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 苦情内容については、受付と解決を図った記録が適切に保管している。
			<input type="checkbox"/>	オ 苦情内容に関する検討内容や対応策については、保護者等に必ずフィードバックしている。
			<input type="checkbox"/>	カ 苦情内容及び解決結果等は、苦情を申し出た保護者等に配慮したうえで、公表している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 苦情相談内容にもとづき、保育の質の向上に関わる取組が行われている。
35	② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保護者が相談したり意見を述べたりする際に、複数の方法や相手を自由に選べることをわかりやすく説明した文書を作成している。
判断した理由・特記事項等 保護者アンケートでは、相談し易い雰囲気ですとの回答が多く、相談しやすい環境整備が出来ています。			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保護者等に、その文章の配布やわかりやすい場所に掲示する等の取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 相談しやすい、意見を述べやすいスペースの確保等の環境に配慮している。
36	③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 相談や意見を受けた際の記録の方法や報告の手順、対応策の検討等について定めたマニュアル等を整備している。
判断した理由・特記事項等 保護者の意見に迅速に対応して玄関の施錠等を設置しました。保護者の「常に園長自らが率先して対応して下さい感謝しています。」との声が多くあります。常に保護者の方へ目を向けて、何かあれば気さくに速やかに対応する園長の姿勢が当園の雰囲気を醸し出していると思受けられます。			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 対応マニュアル等の定期的な見直しを行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 職員は、日々の保育の提供において、保護者が相談しやすく意見を述べやすいように配慮し、適切な相談対応と意見の傾聴に努めている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 意見箱の設置、アンケートの実施等、保護者の意見を積極的に把握する取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 意見等にもとづき、保育の質の向上に関わる取組が行われている。
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		第三者評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
37	① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア リスクマネジメントに関する責任者の明確化(リスクマネージャーの選任・配置)、リスクマネジメントに関する委員会を設置するなどの体制を整備している。
判断した理由・特記事項等 子どもに安心・安全な福祉サービスを提供することは最も肝要なことであり、本部主導のもとリスクマネジメントの体制は確立しており、マニュアルも整備されています。事故発生時のシミュレーション訓練を実施しています。他に食育アレルギーの研修、新しいAEDの使い方の研修、けいれんを起こした際の研修などを実施しています。年1度、引き渡し訓練を実施して、第2次避難所の周知と共に、保護者同士の伝達方法の確認など、保護者を巻き込んで危機管理意識を高めています。			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 事故発生時の対応と安全確保について責任、手順(マニュアル)等を明確にし、職員に周知している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どもの安心と安全を脅かす事例の収集が積極的にされている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 収集した事例をもとに、職員の参画のもとで発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討・実施する等の取組が行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員に対して、安全確保・事故防止に関する研修を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 事故防止策等の安全確保の実施状況や実効性について、定期的に評価・見直しを行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ア 感染症対策について、責任と役割を明確にした管理体制が整備されている。
38	② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	イ 感染症の予防と発生時等の対応マニュアル等を作成し、職員に周知徹底している。
判断した理由・特記事項等 毎月ほけんだよりを発行し、保護者にはきめ細やかな情報提供を行っています。これには昨年8月ベテラン看護師の着任に成功し、記事内容が行き届いた説明や対応の記述が素晴らしいことから、保護者の信頼感を得られるようになりました。マニュアルを活かした研修会・勉強会も積み重ねて実施されています。保育室の換気や消毒の必要性が全職員に理解され、実施されるようになりました。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 担当者等を中心として、定期的に感染症の予防や安全確保に関する勉強会等を開催している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 感染症の予防策が適切に講じられている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 感染症の発生した場合には対応が適切に行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 感染症の予防と発生時等の対応マニュアル等を定期的に見直している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 保護者への情報提供が適切になされている。(保育所)
39	③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 災害時の対応体制が決められている。
判断した理由・特記事項等 災害時対応として①月1回の避難訓練②年1回の防犯訓練③年1回の引き渡し訓練を行い、消防署、警察署に協力・指導を受けています。食料や備品類等の備蓄については今年度上半期中にリスト作成の上完了予定となっています。			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 立地条件等から災害の影響を把握し、建物・設備類、保育を継続するために必要な対策を講じている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子ども、保護者及び職員の安否確認の方法が決められ、すべての職員に周知されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 食料や備品類等の備蓄リストを作成し、管理者を決めて備蓄を整備している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 防災計画等整備し、地元の行政をはじめ、消防署、警察、自治会、福祉関係団体等と連携するなど、体制をもって訓練を実施している。



**レイモンド東矢倉保育園 第三者評価調査報告書**  
【共通評価基準】

**Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保**

Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		第三者評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
40	① 保育について標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが提供されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 標準的な実施方法が適切に文書化されている。
判断した理由・特記事項等 HOW TO LEMONという檸檬会保育マニュアルがあり、本部の考える標準的な保育について基本的姿勢から保育の質を高める目指すべき指標まで詳しく記載されています。それに加え乳児には育児手順という冊子も加わり、保育についてベースとなる実施方法が文書化されています。画一的にならない、それぞれの工夫やアイデアが活かされるものとなっています。			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 標準的な実施方法には、子どもの尊重、プライバシーの保護や権利擁護に関わる姿勢が明示されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 標準的な実施方法について、研修や個別の指導等によって職員に周知徹底するための方策を講じている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 標準的な実施方法にもとづいて実施されているかどうかを確認する仕組みがある。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 標準的な実施方法により、保育実践が画一的なものとなっていない。(保育所)
41	② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育の標準的な実施方法の検証・見直しに関する時期やその方法が組織で定められている。
判断した理由・特記事項等 保育環境評価スケールを年に1回実施しています。クラスや担任ごとに保育実践に偏りがなく、均一的な保育サービスが提供できるように観察、検討会、発表、改善のサイクルで人的環境・物的環境を評価しています。			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育の標準的な実施方法の検証・見直しが定期的実施されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 検証・見直しにあたり、指導計画の内容が必要に応じて反映されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 検証・見直しにあたり、職員や保護者等からの意見や提案が反映されるような仕組みになっている。
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		第三者評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
42	① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 指導計画策定の責任者を設置している。
判断した理由・特記事項等 幅広いアセスメントを実施し前年度の全体的な計画の見直しを行って、全体的な計画を作成しています。運動発達や心身発達に応じた個別配慮を必要とされる場合は、保育士、看護師、調理師が参加し、保護者の要望も配慮して個別指導計画を作成しています。家庭児童相談所との連携も軌道に乗り出した確に迅速な対応が出来る様になってきました。			<input checked="" type="checkbox"/>	イ アセスメント手法が確立され、適切なアセスメントが実施されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ ささまざまな職種の関係職員、必要に応じて保育所以外の関係者が参加して、アセスメント等に関する協議を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 全体的な計画にもとづき、指導計画が策定されている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 子どもと保護者等の具体的なニーズ等が、個別の指導計画等に明示されている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 計画の策定にあたり、さまざまな職種の関係職員、必要に応じて保育所以外の関係者が参加しての合議、保護者の意向把握と同意を含んだ手順を定めて実施している。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 指導計画にもとづく保育実践について、振り返りや評価を行う仕組みが構築され、機能している。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク 支援困難ケースへの対応について検討し、積極的かつ適切な保育の提供が行われている。(保育所)
43	② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 指導計画の見直しについて、見直しを行う時期、検討会議の参加職員、保護者の意向把握と同意を得るための手順等、組織的な仕組みを定めて実施している。
判断した理由・特記事項等 新しい知識・技術については本部から組織的に共有、周知徹底される仕組みがあり、指導計画の作成の見直しは主任が中心となって進めています。利用者の声を保育に反映できるよう、心がけています。			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 見直しによって変更した指導計画の内容を、関係職員に周知する手順を定めて実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 指導計画を緊急に変更する場合は仕組みを整備している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 指導計画の評価・見直しにあたっては、標準的な実施方法に反映すべき事項、子ども・保護者のニーズ等に対する保育・支援が十分ではない状況等、保育の質の向上に関わる課題等が明確にされている。
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		第三者評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
44	① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 子どもの発達状況や生活状況等を、保育所が定めた統一した様式によって把握し記録している。
判断した理由・特記事項等 情報共有を目的とした会議(ウイークリーミーティング)を週に1度実施しています。個別記録は乳児クラスは毎日実施、システム管理のため全職員が確認することができます。			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 個別の指導計画等にもとづく保育が実施されていることを記録により確認することができる。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 記録する職員で記録内容や書き方に差異が生じないように、記録要領の作成や職員への指導等の工夫をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 保育所における情報の流れが明確にされ、情報の分別や必要な情報が的確に届くような仕組みが整備されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 情報共有を目的とした会議の定期的な開催等の取組がなされている。
45	② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 個人情報保護規程等により、子どもの記録の保管、保存、廃棄、情報の提供に関する規定を定めている。
判断した理由・特記事項等 個人情報管理規定を業務マニュアルの中にしっかりと位置付け、管理運営に当たっています。重要事項説明会において個人情報の取り扱いについて説明し、保護者ごとに意向調査を行っています。			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 個人情報の不適正な利用や漏えいに対する対策と対応方法が規定されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 記録管理の責任者が設置されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 記録の管理について個人情報保護の観点から、職員に対し教育や研修が行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員は、個人情報保護規程等を理解し、遵守している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 個人情報の取扱いについて、保護者等に説明している。

# レイモンド東矢倉保育園 調査結果報告書

## 【内容評価基準】

### A-1 保育内容

A-1-(1) 保育課程の編成		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
1	① 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて全体的な計画を編成している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 全体的な計画は、児童憲章、児童の権利に関する条約、児童福祉法、保育所保育指針などの趣旨をとりあて編成している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 全体的な計画は、保育所の理念、保育の方針や目標に基づいて編成している。
児童憲章、保育指針などの趣旨を把握し、本部の理念・ビジョン・基本方針に基づき園のかかえる課題や環境を考慮し目下は施設長と主任で全体的な計画を作成しています。全職員への周知・定期的な見直しについては、これから進めて行き次年度からは、職員参加の作成を期待しています。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 全体的な計画は、子どもの発達過程、子どもと家庭の状況や保育時間、地域の実態などを考慮して編成している。
			<input type="checkbox"/>	エ 全体的な計画は、保育に関わる職員が参画して編成している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 全体的な計画は、定期的に評価を行い、次の編成に生かしている。
A-1-(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
2	① 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 室内の温度、湿度、換気、採光、音などの環境は、常に適切な状態に保持している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育所内外の設備・用具や寝具の衛生管理に努めている。
保育環境に関しては、子どもの興味発達に応じた環境の整備に努めていて、定期的な見直しが行われイメージを高めた上で家具の配置など工夫を積み上げています。室内の温度・湿度・換気・採光・音などには常に適切な対応で、手洗い・トイレの配置には工夫があり、清潔を維持しています。コーナー保育をすることが前提にあり、配置についてもいろいろな状態の子どもに対応できるよう努めています。採光でもうまく利用し子どもたちの関心を引き付けるようなアートを感じたり、子ども達にとっても愉快的な環境に恵まれています。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 家具や遊具の素材・配置等の工夫をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 一人ひとりの子どもが、くつろいだり、落ち着く場所がある。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 食事や睡眠のための心地よい生活空間が確保されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 手洗い場・トイレは、明るく清潔で、子どもが利用しやすい設備を整え、安全への工夫がされている。
3	② 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 子どもの発達と発達過程、家庭環境等から生じる一人ひとりの子どもの個人差を十分に把握し、尊重している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 子どもが安心して自分の気持ちを表現できるように配慮し、対応している。
子どもの主体性を大切にすることが基本となっています。子どもが興味を持ったことをテーマに「探究的保育」を進めています。「ビー太郎」と名付けて育てていたペランダ栽培のピーマンがある日、赤く変色しているのを見つけてます。みんな驚き大騒ぎして名前を「びーこ」と変えました。赤は女の子ではなくて可愛い名前だからです、みんなで意見を言い合って決めました。大切に育てたピーマンは86個の収穫を見ました。これらの活動をまとめた「科学する心を育てる」をテーマとした論文は本年度のコンテストに応募されます。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 自分を表現する力が十分でない子どもの気持ちをくみとろうとしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 子どもの欲求を受けとめ、子どもの気持ちにそって適切に対応している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 子どもに分かりやすい言葉づかいで、おだやかに話している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ せかさ言葉や制止させる言葉を不必要に用いないようにしている。
4	③ 子どもが基本的な生活習慣を身につけることのできる環境の整備、援助を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 一人ひとりの子どもの発達に合わせて、生活に必要な基本的な生活習慣を身につけられるよう配慮している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 基本的な生活習慣の習得にあたっては、子どもが自分でやろうとする気持ちを尊重して援助を行っている。
本園では、子どもが基本的な生活習慣を身につけられるよう少人数制の丁寧なかかわりで育児手順を徹底して、0歳児は1対1、1歳児は1対3、2歳児は1対4で食事介助をし、保育全般は0歳児定員8名に保育者3名、1歳児は定員15名に対し4名、2歳児定員15名に3名と普通の配置基準から随分恵まれています。これを活かして乳児組では一人ひとりの姿に合わせて支援の仕方を変え、幼児組では子どものやってみる姿勢を大切にすることを柱に目標達成に努めています。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 基本的な生活習慣の習得にあたっては、強制することなく、一人ひとりの子どもの主体性を尊重している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 一人ひとりの子どもの状態に応じて、活動と休息のバランスが保たれるように工夫している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 基本的な生活習慣を身につけることの大切さについて、子どもが理解できるように働きかけている。
5	④ 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 子どもが自主的・自発的に生活と遊びができる環境を整備している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 子どもが自発性を発揮できるよう援助している。
ネイティブの先生による英語教室は週に1回、乳児から幼児まで各クラス毎で音楽に合わせて体を動かしながらネイティブな発音で楽しんでいます。5歳児クラスでは、家族の呼び方や数字・1月～12月の各月の英語名(これは担当保育士の要請を取り込んで作成した)など本格的なレッスンを楽しく覚えていきます。ダイナミックなアート活動も活発です。ペンキで大きな画材に力いっぱい描いていきます、家ではとてもできません。子どもの表現力を引き出すためにアート研修をリーダーが年4回実施しています。園庭が狭い分、屋内の運動遊びは思いっきり体を動かすように天井も高く走り廻れる広さのスペースをとったステージを設置しています。特に安田祐治先生考案の「安田式体育遊び」の時間は子ども達はもちろんのこと、保育士への適切なアドバイスが印象的です。常に先頭を切って遊ぶ子ども、グループに入りたいがらずに隔って固まる子ども、言われた通りに動作ができない子ども、その一つひとつにどう対応するのか、その都度運動の指導者は的確な答えを参加している保育士たちに発せられます。聞けば、保育士の研修を兼ねているとのこと納得です。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 遊びの中で、進んで身体を動かすことができるよう援助している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 戸外で遊ぶ時間や環境を確保している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 生活と遊びを通して、友だちなど人間関係が育まれるよう援助している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 子どもたちが友だちと協同して活動できるよう援助している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 社会的ルールや態度を身につけていくよう配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク 身近な自然とふれあうことができるよう工夫している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ケ 地域の人たちに接する機会、社会体験が得られる機会を設けている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	コ 様々な表現活動が自由に体験できるよう工夫している。



**レイモンド東矢倉保育園 調査結果報告書**  
【内容評価基準】

6	乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	0歳児が、長時間過ごすことに適した生活と遊び及び環境への工夫がされている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	0歳児が、安心して、保育士等と愛着関係(情緒の安定)が持てるよう配慮している。
	育児担当制保育を行い人的配置にも恵まれているベースは、子どもたちにとって一番恵まれた環境であります。床暖房も設置し冬場での支援もしやすくなっています。加えて一人ひとりに寄り添う本人本位の保育を行うのが基本となる本園では、情緒の安定が図れる様にこども成長に合わせた遊びや玩具を取り入れそれぞれの子どもの発達を見極めながら対応できる様職員間で連携し情報交換を行っています。着脱や食事等も特定の保育者に寄り添ってもらうので、自身も出て来て自己肯定感が育まれ、子どもたちの表情も明るく、保護者からも大満足の声も寄せられています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの表情を大切に、応答的な関わりをしています。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	0歳児が、興味と関心を持つことができる生活と遊びへの配慮がされている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	0歳児の発達過程に応じて、必要な保育を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	0歳児の生活と遊びに配慮し、家庭との連携を密にしている。
7	3歳未満児(1・2歳児)の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	一人ひとりの子どもの状況に応じ、子どもが自分でしようとする気持ちを尊重している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	探索活動が十分に行えるような環境を整備している。
	保育者は平日頃から友達同士での関わりを意識して仲立ちをすることを中心に展開して行こうと努めています。コーナー保育に工夫を凝らし、それぞれの子どもの喜ばれる保育空間づくりに知恵を絞っています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもが安心して遊びを中心とした自発的な活動ができるよう、保育士等が関わっている。
	一人ひとりの発達に合わせて食事や衣類の着脱などの基本的習慣が身につく様配慮し、様々な経験を積んで、事故防止に努めながら日常生活を十分観察しながら自我の育ちを見守っています。		<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子どもの自我の育ちを受け止め、保育士等が適切な関わりをしています。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保育士等が、友だちとの関わりを仲立ちをしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	様々な年齢の子どもや、保育士以外の大人との関わりを図っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	一人ひとりの子どもの状況に応じ、家庭と連携した取組や配慮がされている。
8	3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	3歳児の保育に関して、集団の中で安定しながら、遊びを中心とした興味関心のある活動に取り組みめるような環境を整え、保育士等が適切に関わっている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	4歳児の保育に関して、集団の中で自分の力を発揮しながら、友だちとともに楽しみながら遊びや活動に取り組みめるような環境を整え、保育士等が適切に関わっている。
	5歳児ではIpadを使った遊びが人気です、使い方のルールは自分たちで決めており「一人11分ルール」や人の手触ってはダメ、のぞくのはいいよ、と決めてます。「くつろぎコーナー」を設けて一人でいたい子どもにも寄り添います。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	5歳児の保育に関して、集団の中で一人ひとりの子どもの個性が活かされ、友だちと協力して一つのことをやり遂げるといった遊びや活動に取り組みめるような環境を整え、保育士等が適切に関わっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子どもの育ちや取り組んできた協同的な活動等について、保護者や地域・就学先の小学校等に伝える工夫や配慮がされている。
9	障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	建物・設備など、障害に応じた環境整備に配慮している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	障害のある子どもの状況に配慮した個別の指導計画を作成し、クラス等の指導計画と関連づけている。
	支援を必要とする気になる子ども達がくつろげて安心できる空間を部屋に設け、子ども達が多様性を受容できる環境を作っています。また、発達支援センターで訪問支援事業を申し込み、支援児の療養、遊びを担当が教えてもらっています。保護者と発達支援センターの方と担任とで面談を持ち、家庭と連携して支援児の成長にかかわっています。また、当園ではベトナムやミャンマーなど外国籍の子ども達も受け入れています。正に、本部が提唱する「ソーシャルインクルージョン」の実践です。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	計画に基づき、子どもの状況と成長に応じた保育を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子ども同士の関わりに配慮し、共に成長できるようにしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保護者との連携を密にして、保育所での生活に配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	必要に応じて、医療機関や専門機関から相談や助言を受けている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	職員は、障害のある子どもの保育について研修等により必要は知識や情報を得ている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク	保育所の保護者に、障害のある子どもの保育に関する適切な情報を伝えるための取組を行っている。
10	長時間にわたる保育のための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	1日の生活を見通して、その連続性に配慮し、子ども主体の計画性をもった取組となっている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	家庭的でゆったりと過ごすことができる環境を整えている。
	長い一日を快適に過ごせるように様々な配慮を行っています。登園時間が早い子どもから食事がとれるように日課を作成しています。延長保育の時は年齢の異なる子どもと一緒に過ごしますが年長さんが優しくリードして遊べる工夫をしています。在園時間の長い子どもの場合は担任の先生と保護者が出会えない場合が多々あります。わが子の一日の様子を詳しく知りたいと願われる気持ちにどう応えていくのかを検討し、職員間の連携を強める取り組みを図っています。特に3歳児の保護者には、希望が強いので「申し渡しノート」以外に何か連絡簿に交代するコミュニケーション方策を利用して希望に応えて頂きたい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの状況に応じて、おだやかに過ごせるよう配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	年齢の異なる子どもと一緒に過ごすことに配慮している。
			<input type="checkbox"/>	オ	保育時間の長い子どもに配慮した食事・おやつ等の提供を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	子どもの状況について、保育士間の引継ぎを適切に行っている。
			<input type="checkbox"/>	キ	担当の保育士と保護者との連携が十分にとれるように配慮している。

# レイモンド東矢倉保育園 調査結果報告書

## 【内容評価基準】

11	⑩ 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	計画の中に小学校との連携や就学に関連する事項が記載され、それに基づいた保育が行われている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもが、小学校以降の生活について見通しを持てる機会が設けられている。
	草津市幼保小接続会議に参加し研修や意見交換を行っています。コロナ禍もやっとなりつつあり、今までできなかったことも前進する様進めて行くことを期待します。こちらから小学校へ出向くだけでなく、小学校の先生にもこちらへ出向いていただくような働き掛けや5.5交流等連携強化が、園児たちの為にもよい環境づくりになりますので、保護者との連携を含めて前進することを期待いたします。		<input type="checkbox"/>	ウ	保護者が、小学校以降の子ども生活について見通しを持てる機会が設けられている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育士等と小学校教員との意見交換、合同研修を行うなど、就学に向けた小学校との連携を図っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	施設長の責任のもとに関係する職員が参画し、保育所児童保育要録を作成している。
A-1-(3) 健康管理		第三者評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
12	① 子どもの健康管理を適切に行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	子どもの健康管理に関するマニュアルがあり、それに基づき一人ひとりの子どもの心身の健康状態を把握している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもの体調悪化・けがなどについては、保護者に伝えとともに、事後の確認をしている。
	キャリアアップに成功したベテラン看護師は、健康管理マニュアルに沿って一人ひとりの子どもの健康管理を行っています。SID'S(乳幼児突然死症候群)については、睡眠時の0歳児は5分毎、1歳児は10分毎担当保育士の目で異常がないを確認しています。子どもの体調変化やケガ発生時には、看護師の指示の下施設長・保育士への報告、必要な場合は保護者への連絡、場合によっては、病院への同行など適切な対応に努めています。感染症・予防接種等の情報を看護師が中心になって保護者に情報が行き届く様努めています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの保健に関する計画を作成している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	一人ひとりの子どもの健康状態に関する情報を、関係職員に周知・共有している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	既往症や予防接種の状況など、保護者から子どもの健康に関わる必要な情報が常に得られるように努めている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	保護者に対し、保育所の子ども健康に関する方針や取組を伝えている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	職員に乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する知識を周知し、必要な取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク	保護者に対し、乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する必要な情報提供をしている。
13	健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	健康診断・歯科健診の結果が記録され、関係職員に周知されている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ	健康診断・歯科健診の結果を保健に関する計画等に反映させ、保育が行われている。
	健康診断結果は保険記録に記入し保護者に周知しています。歯科検診では、受診後乳幼児たちに歯磨き指導を行っています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	家庭での生活に生かされるよう保育に有効に反映されるよう、健康診断・歯科健診の結果を保護者に伝えている。
14	③ アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	アレルギー疾患のある子どもに対して、「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」をもとに、子どもの状況に応じた適切な対応を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	慢性疾患等のある子どもに対して、医師の指示のもと、子どもの状況に応じた適切な対応を行っている。
	アレルギー疾患の有無は入園前に、ベテラン看護師が保護者に説明し医師の指示書を前提に十分な説明を行い保護者と信頼関係を確立しています。施設長、看護師、保育士、調理師で対応確認し安全なアレルギー対応に努めています。看護師から職員もアレルギー反応について研修を受けています。残る課題は、子どもたちや保護者さん達にも、アレルギー疾患や慢性疾患について説明をして、本園に関わる全員が理解し合っ楽しい園生活となります様、1日も早く前進されることを期待しています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保護者との連携を密にして、保育所での生活に配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	食事の提供等において、他の子どもたちとの相違に配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	職員は、アレルギー疾患、慢性疾患等について研修等により必要知識・情報を得たり、技術を習得している。
			<input type="checkbox"/>	カ	他の子どもや保護者にアレルギー疾患、慢性疾患等についての理解を図るための取組を行っている。
A-1-(4) 食事		第三者評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
15	① 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	食に関する豊かな経験ができるよう、保育の計画に位置づけ取組を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもが楽しく、落ち着いて食事をとれる環境・雰囲気づくりの工夫をしている。
	給食の調理場が見える様に工夫されています。食材の搬入からお米を洗っているところ、野菜を切っているところ、魚を焼いている所等給食が出来て行く様子を見て「これさっき見たのだ」「美味しそうだったね」と話しながら楽しく給食を取っています。1歳以上の子ども達は、自分の食事量を決められる様になっています。先日おやつに豆腐ドーナツが出ました。「ドーナツの中に豆腐が入ってる？」とびっくり「豆腐は何かからできているの？」次から次へと疑問が生まれ、「枝豆からなんだ」「豆乳と牛乳は似ているね」と興味が広がります。そこで豆腐屋さんが来園され、色々教えていただいた後、すり鉢で大豆をつぶしたり豆乳に「にがり」を入れたり豆腐作りを体験しました。子ども達は試食もさせて貰って大喜びでした。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの発達に合わせた食事の援助を適切に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	食器の材質や形などに配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	個人差や食欲に応じて、量を加減できるように工夫している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	食べたいもの、食べられるものが少しでも多くなるよう援助している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	子どもが、食について関心を深めるための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク	子どもの食生活や食育に関する取組について、家庭と連携している。
16	② 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	一人ひとりの子どもの発育状況や体調等を考慮した、献立・調理の工夫をしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもの食べる量や好き嫌いなどを把握している。
	一人ひとりの子どもの生活リズムに応じて給食が提供されており、食べ物に興味を持つような掲示物や説明を聞くといつの間にか自主的に食べてみたいと思えるような食材や食べ物に接するようにしています。給食の献立メニューは、本部作成の統一メニューですが、世界の旅、日本各地の旅等説明や提示物が出て来て、自分達で作った野菜なども含めて給食作成グループ4名の工夫で、皆が食べてみたいと思うメニューが出て来ます。例えば八宝菜は野菜嫌いの子どもが多いのか残食が多く出ます。そこで野菜を細かく切り、スプーンで食べられるように八方井に変えたところ、美味しい！と喜んで食べてくれました。このように子ども達の反応を見ながら様々な工夫を凝らしています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	残食の調査記録や検査簿をまとめ、献立・調理の工夫に反映している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	季節感のある献立となるよう配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	地域の食文化や行事食などを取り入れている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	調理員・栄養士等が、食事の様子を見たり、子どもたちの話を聞いたりする機会を設けている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	衛生管理の体制を確立し、マニュアルにもとづき衛生管理が適切に行われている。

# レイモンド東矢倉保育園 調査結果報告書

## 【内容評価基準】

### A-2 子育て支援

A-2-(1) 家庭との緊密な連携		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
17	① 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 連絡帳等により家庭との日常的な情報交換を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育の意図や保育内容について、保護者の理解を得る機会を設けている。
	乳児組では毎日キッズプラスの連絡帳で、今日はどのような姿であったか等しっかりと記入して連絡を取り合っています。幼児組も機会をとらえて個別対応をしています。玄関に保育マップやドキュメンテーションの掲示が始まりました。子どもたちの成長を保護者と共有しようとしています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 様々な機会を活用して、保護者と子どもの成長を共有できるよう支援をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 家庭の状況、保護者との情報交換の内容を必要に応じて記録している。
A-2-(2) 保護者等の支援		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
18	① 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 日々のコミュニケーションにより、保護者との信頼関係を築くよう取組を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保護者等からの相談に応じる体制がある。
	乳児組・幼児組では、年間を通して相談日を案内し実施していて、その内容についても記録として残しています。乳児組は、毎日保護者との連携を取っていて、相談などがあったときは、時間を設け、話す機会を作っています		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保護者の就労等の個々の事情に配慮して、相談に応じられるよう取組を行っている。
	保護者アンケートの結果を見ますと「相談事への対応」については84%の保護者が満足しているとの回答が出ています。		<input checked="" type="checkbox"/>	エ 保育所の特性を生かした保護者への支援を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 相談内容を適切に記録している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 相談を受けた保育士等が適切に対応できるよう、助言が受けられる体制を整えている。
19	② 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 虐待等権利侵害の兆候を見逃さないように、子どもの心身の状態、家庭での養育の状況について把握に努めている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 虐待等権利侵害の可能性があると職員が感じた場合は、速やかに保育所内で情報を共有し、対応を協議する体制がある。
	虐待の疑いがあると感じたときは、保育者間で共有すると共に写真と共に施設長に報告し、施設長は家庭児童相談所と情報共有を行うこととしています。虐待等権利侵害に関する理解を促すための取組について十分でないとの判断に基づきマニュアルに基づく研修の実施を是非実施してください。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 虐待等権利侵害となる恐れがある場合には、予防的に保護者の精神面、生活面の援助をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 職員に対して、虐待等権利侵害が疑われる子どもの状態や行動などをはじめ、虐待等権利侵害に関する理解を促すための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 児童相談所等の関係機関との連携を図るための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 虐待等権利侵害を発見した場合の対応等についてマニュアルを整備している。
			<input type="checkbox"/>	キ マニュアルにもとづく職員研修を実施している。

### A-3 保育の質の向上

A-3-(1) 保育実践の振り返り(保育士等の自己評価)		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
20	① 保育士等が主体的に保育実践の振り返り(自己評価)を行い保育実践の改善や専門性の向上に努めている	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育士等が、記録や職員間の話し合い等を通じて、主体的に自らの保育実践の振り返り(自己評価)を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 自己評価にあたっては、子どもの活動やその結果だけでなく、子どもの心の育ち、意欲や取り組む過程に配慮している。
	今年度は、第三者評価調査の自己評価が加わりましたが、保育環境のチェック、安全チェックなどを実施し職員としては個別で自己評価は義務として行い、意識の向上につながる物との自覚が生まれたことでしょう。「保育の専門性の見える化」を今年度の目標に置き、掲示(玄関の見えやすい場所に当園のウエブマップやドキュメンテーションの提示)をしています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保育士等の自己評価を、定期的に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 保育士等の自己評価が、互いの学び合いや意識の向上につながっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 保育士等の自己評価にもとづき、保育の改善や専門性の向上に取り組んでいる。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 保育士等の自己評価を、保育所全体の保育実践の自己評価につなげている。